



株式会社 ムロコーポレーション

2025年3月期第2四半期 (中間期) 決算説明会

2024年12月12日

東京証券取引所 (スタンダード市場)

<https://www.muro.co.jp>



- I . 2025年3月期 第2四半期決算概況
- II . 2025年3月期の見通しと今後の戦略

I . 2025年3月期

第2四半期 決算概況

1. 自動車業界の動向

- 国内生産は前年同期比6.0%減の409万台*、国内販売は同2.6%減の216万台*、輸出は同7.4%減の206万台*となった。

*2024年4月～9月累計（2024.12.2時点）

- 日系自動車メーカーの海外生産台数は、前年同期比3.6%減の828万台*となった。

*2024年1月～6月累計（2024.12.2時点）

注）一般社団法人日本自動車工業会 統計データより

2. 当社事業の状況

- 金属関連部品事業
主要取引先の中国市場での販売不振や認証不正問題が影響するなど客先の生産が低迷したことで、売上減となった。
- 樹脂関連部品事業
国内工場およびタイ工場の双方において、主要顧客の生産低迷の影響を受け、売上減となった。
- その他事業
国内は建築市場やトラック市場での新規販売により売上が増加したが、海外では米国および欧州市場の低迷により販売が減少し、全体として売上減となった。

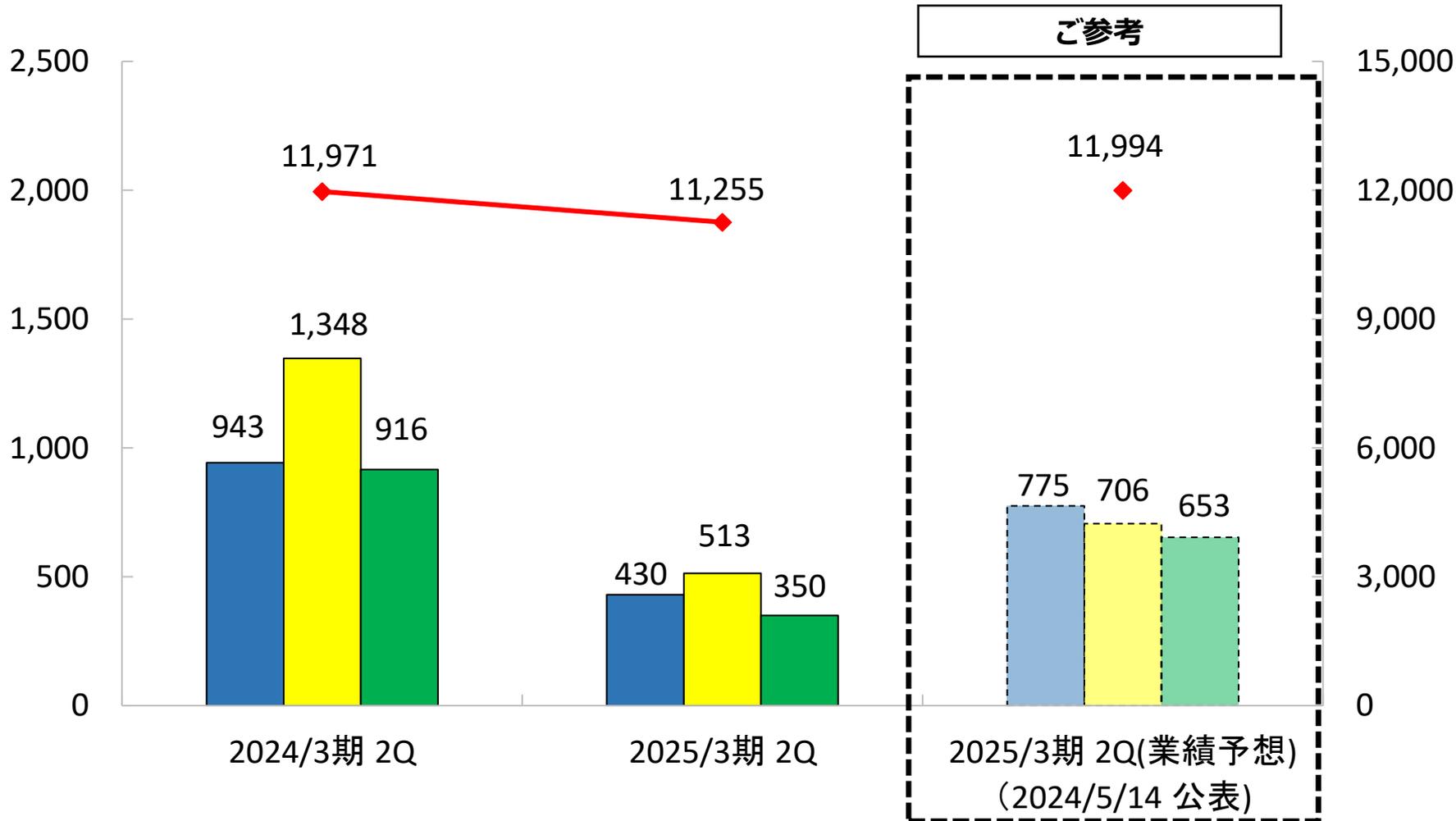
3. 連結業績

売上高	:	11,255百万円（前年同期比6.0%減）
親会社株主に帰属する四半期純利益	:	350百万円（前年同期比61.8%減）

売上高・利益の推移

連結

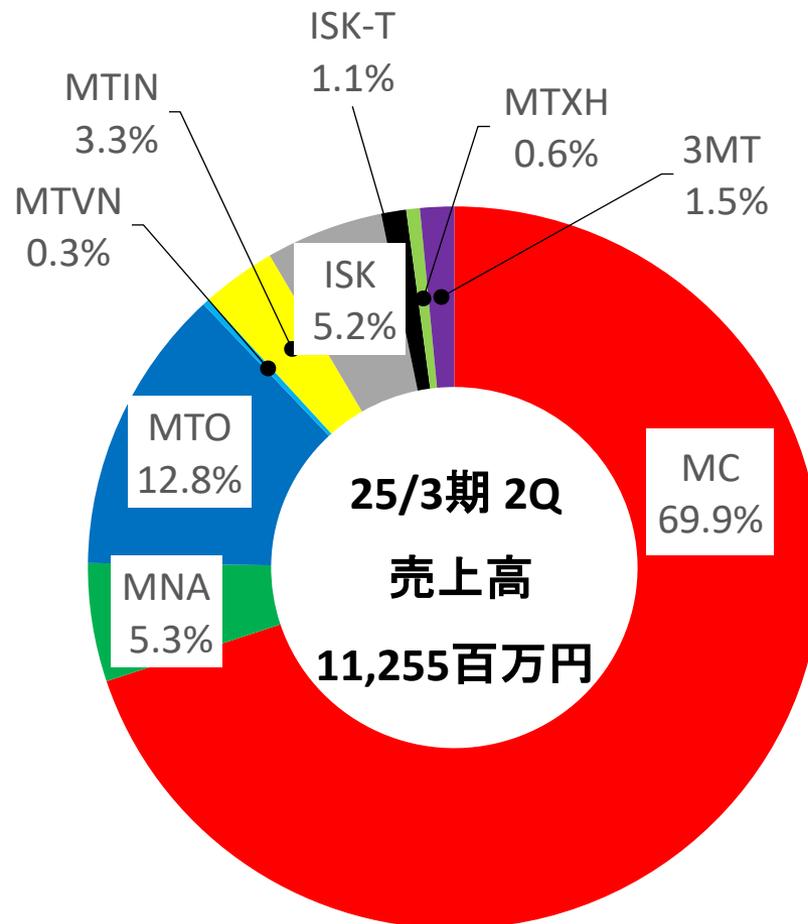
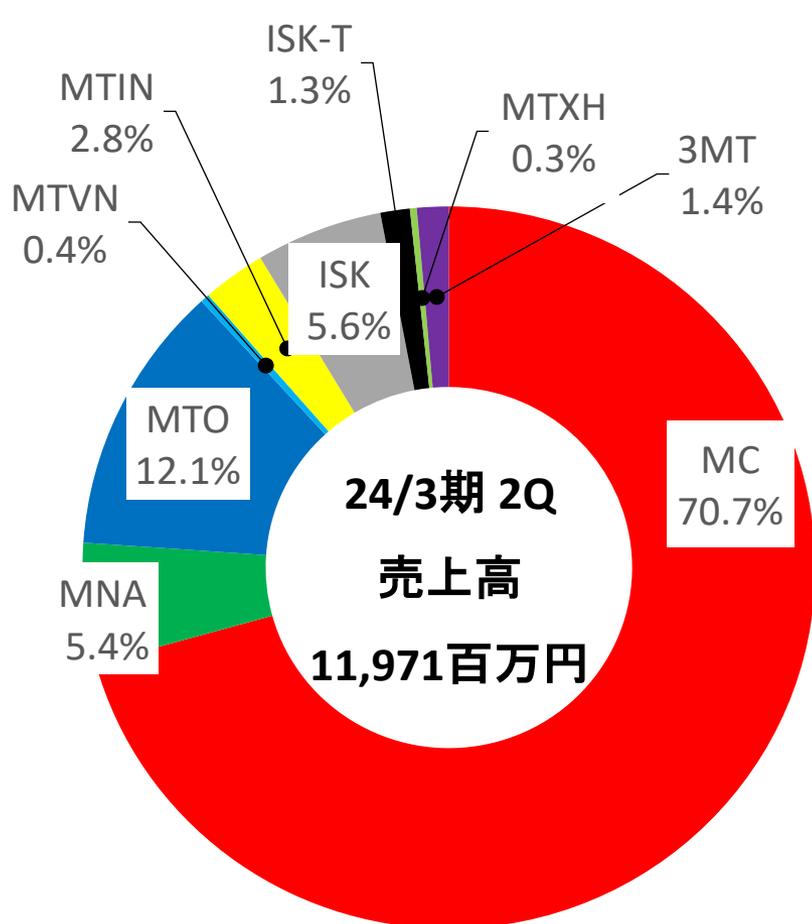
利益(百万円) 営業利益 経常利益 *四半期純利益 売上高 売上高(百万円)
*親会社株主に帰属する



*百万円未満切捨

グループ会社の売上比率

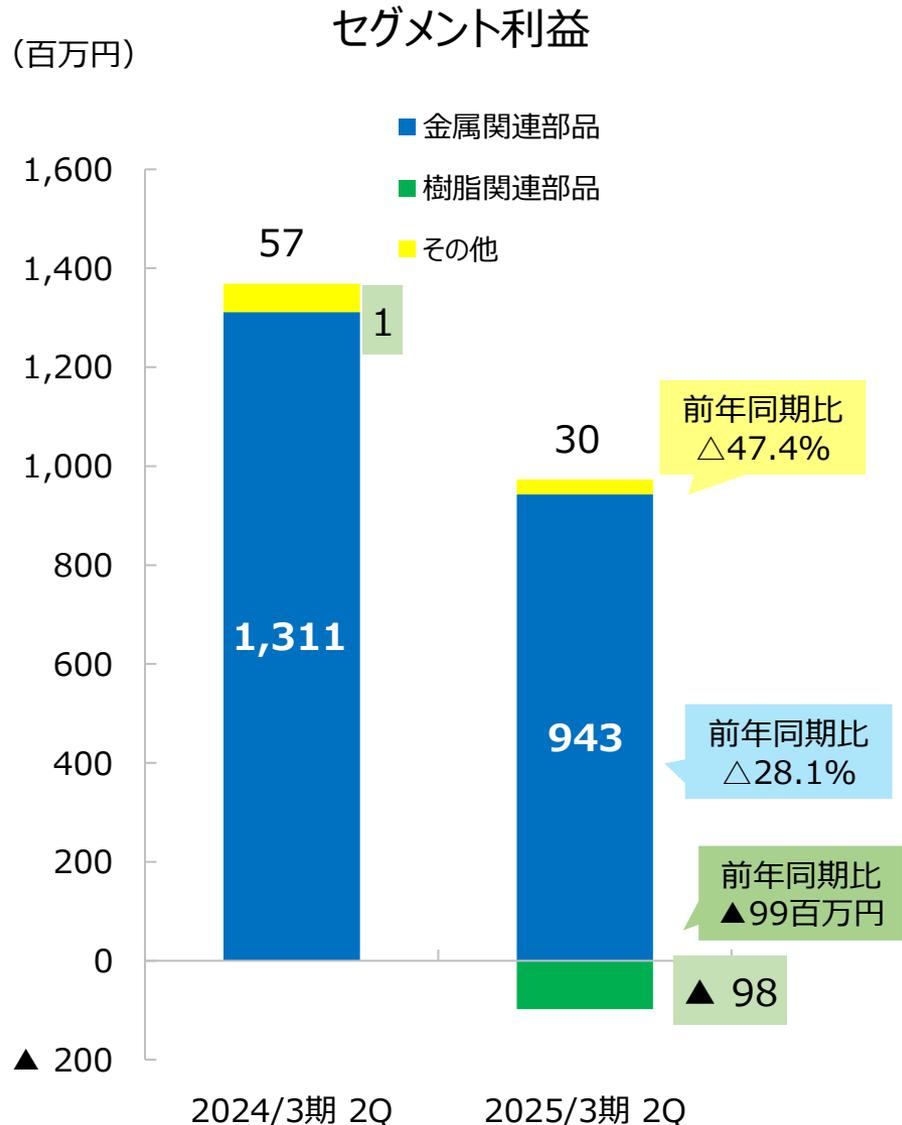
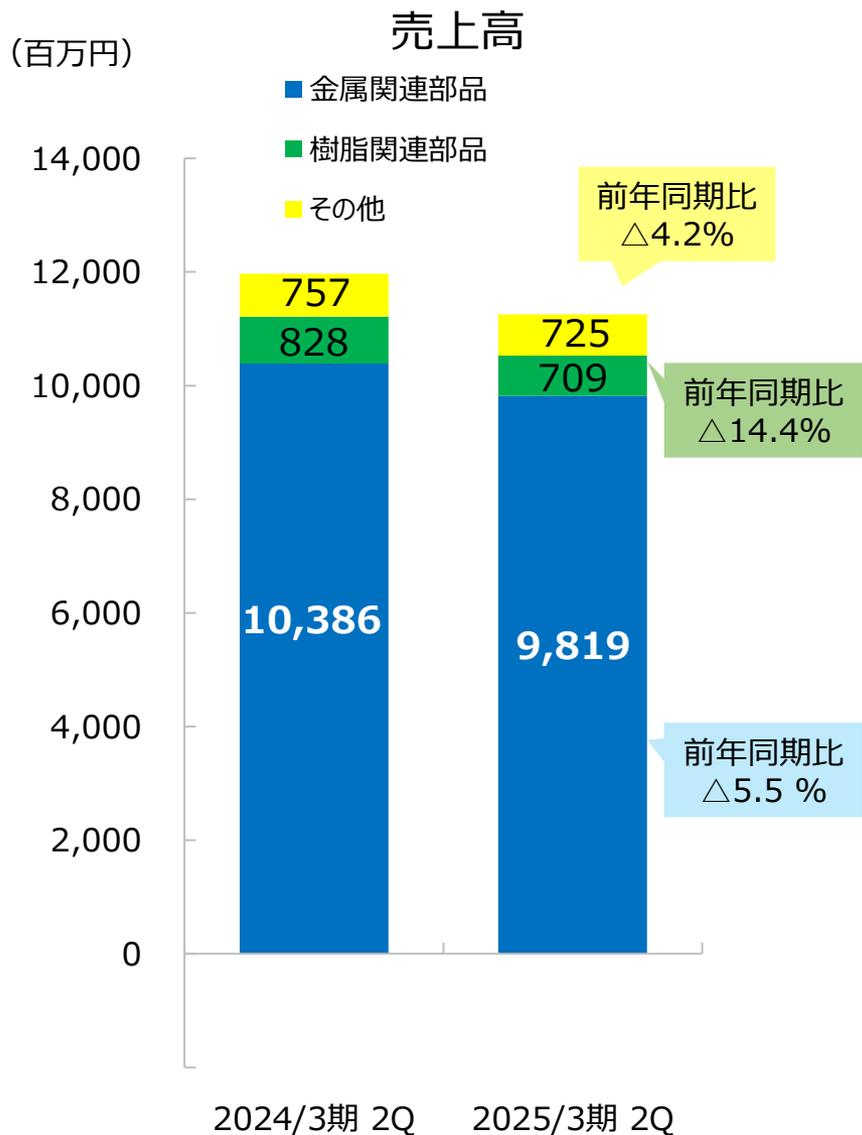
連結



*MC/ISK(日本)、MTO(北米)、MNA(カナダ)、MTIN(インドネシア)、MTVN(ベトナム)、ISK-T(タイ)、3MT(タイ)、MTXH(中国)

セグメント別 売上高・利益の推移

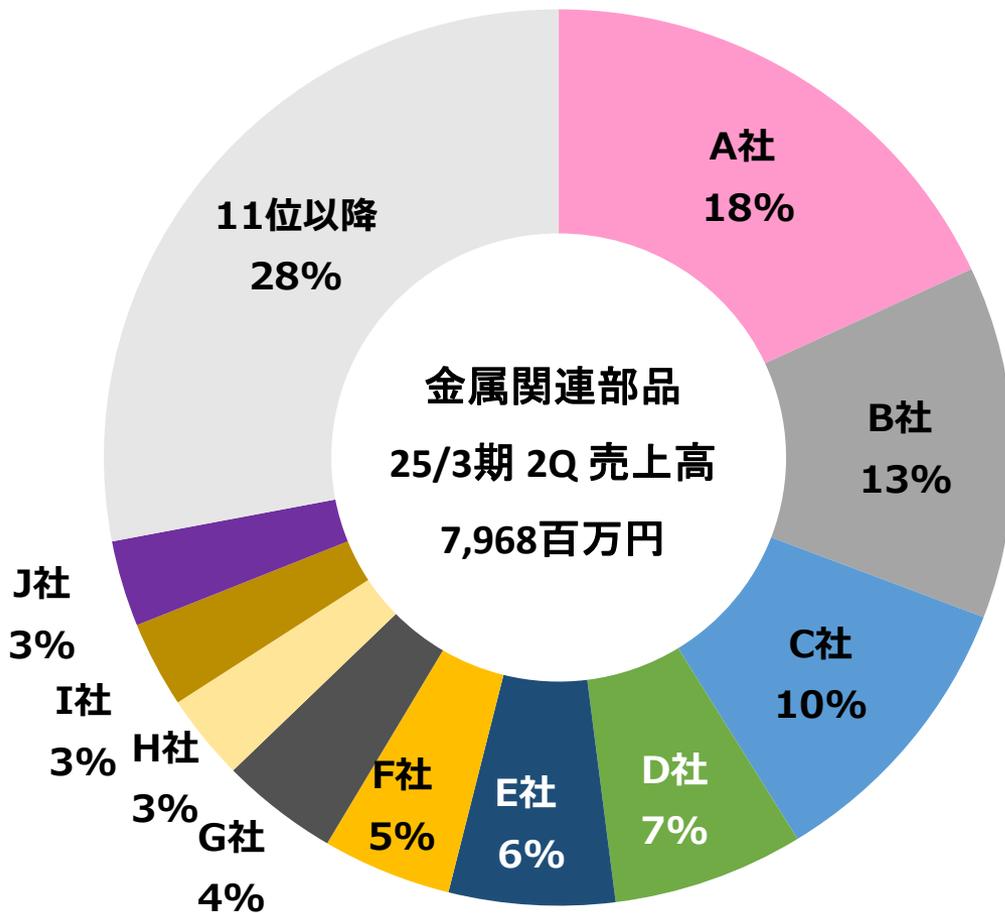
連結



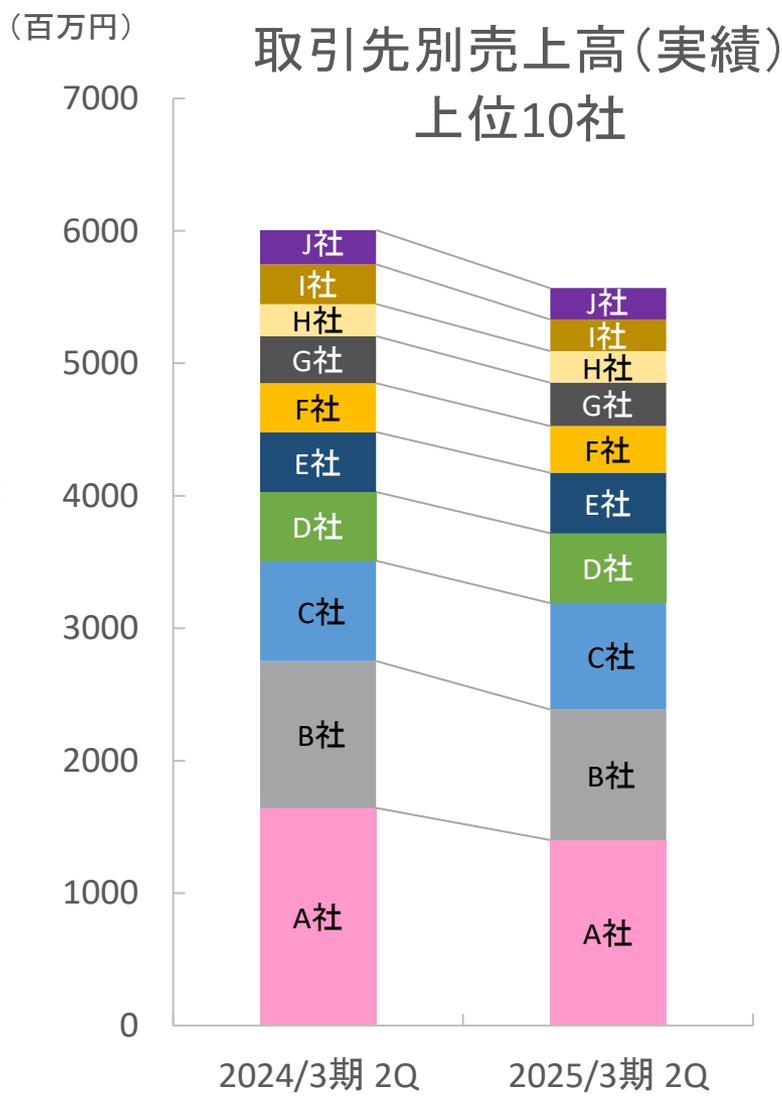
*百万円未満切捨

金属関連部品 取引先別売上高

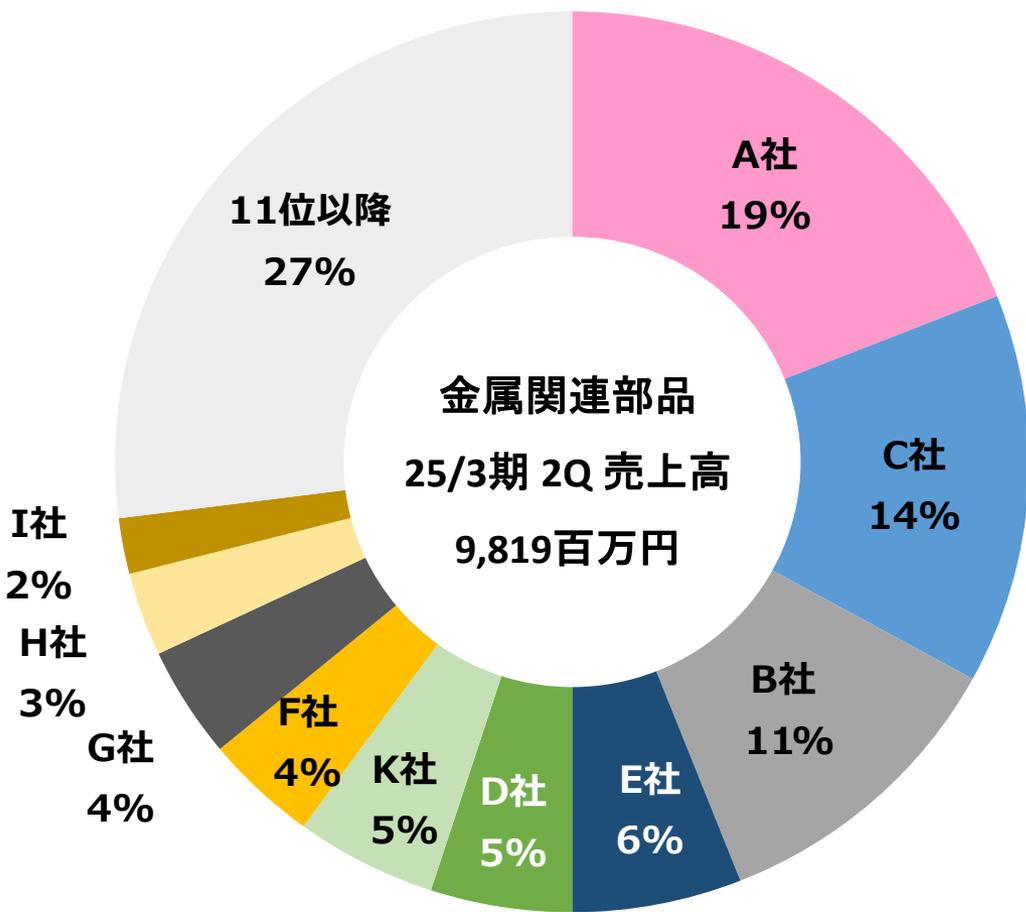
単体



※前年同期実績 : 8,615百万円

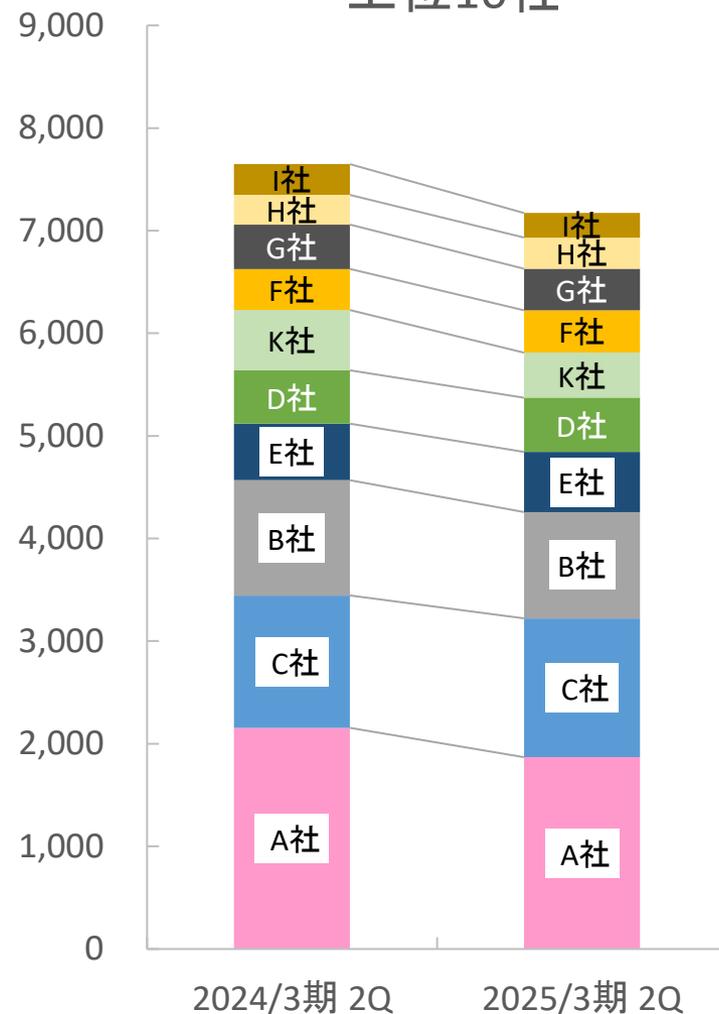


金属関連部品 取引先別売上高



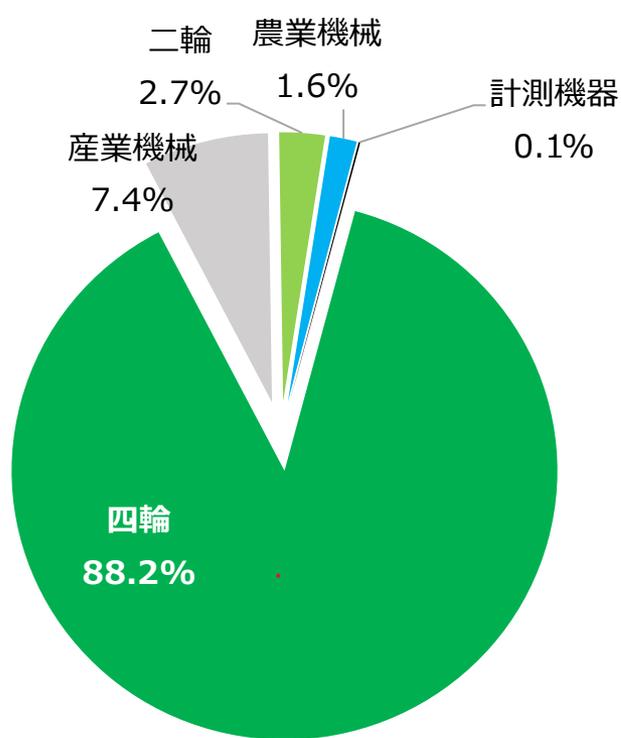
※前年同期実績 : 10,386百万円

取引先別売上高(実績)
上位10社



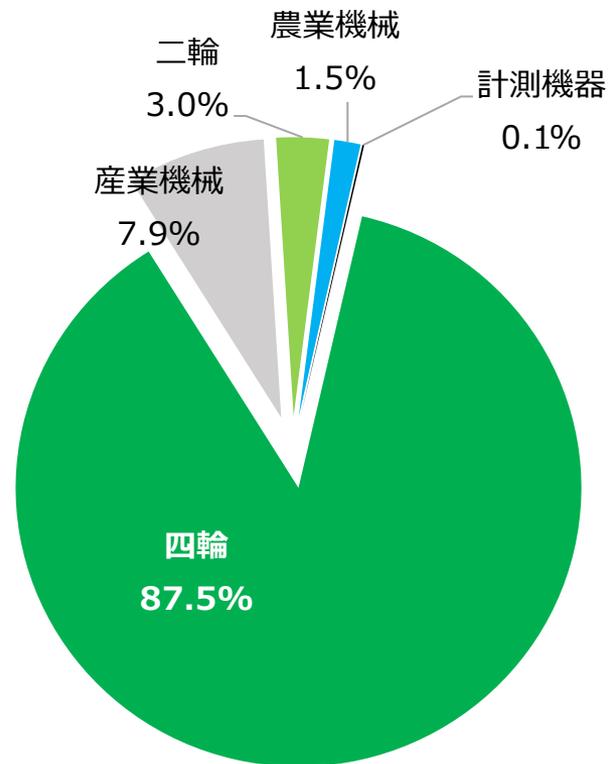
金属関連部品事業 セグメント別売上比率

単体



■ 四輪 ■ 産業機械 ■ 二輪 ■ 農業機械 ■ 計測機器

2024/3期2Q
売上高 8,615百万円

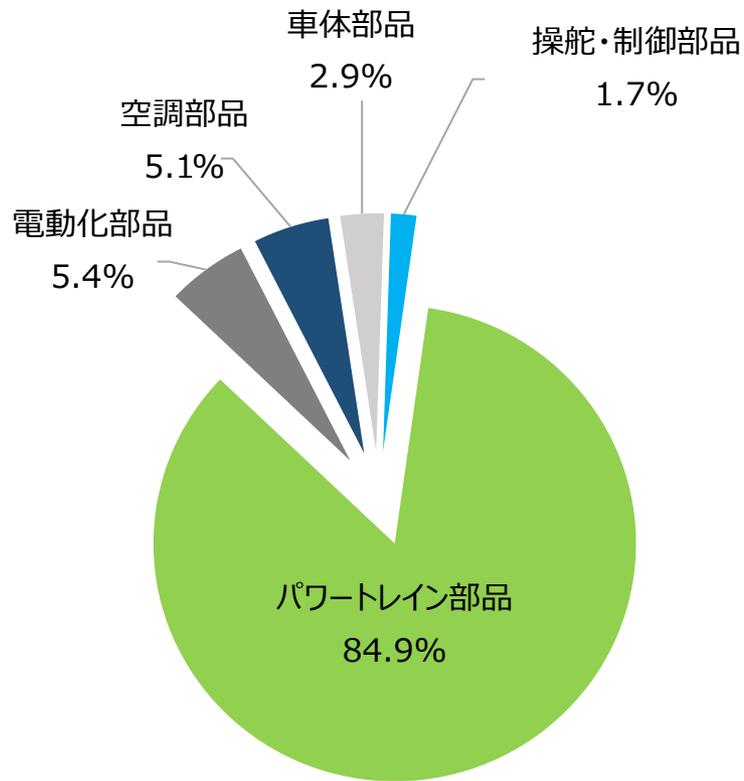


■ 四輪 ■ 産業機械 ■ 二輪 ■ 農業機械 ■ 計測機器

2025/3期2Q
売上高 7,968百万円

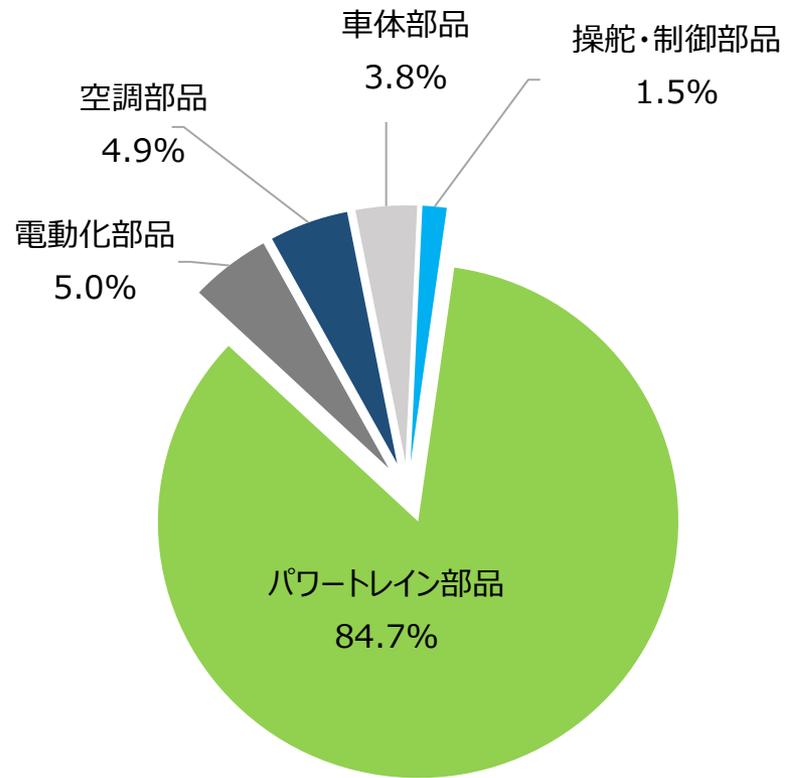
金属関連部品事業 四輪売上内訳比率

単体



- パワーTRAIN部品
- 電動化部品
- 空調部品
- 車体部品
- 操舵・制御部品

2024/3期2Q



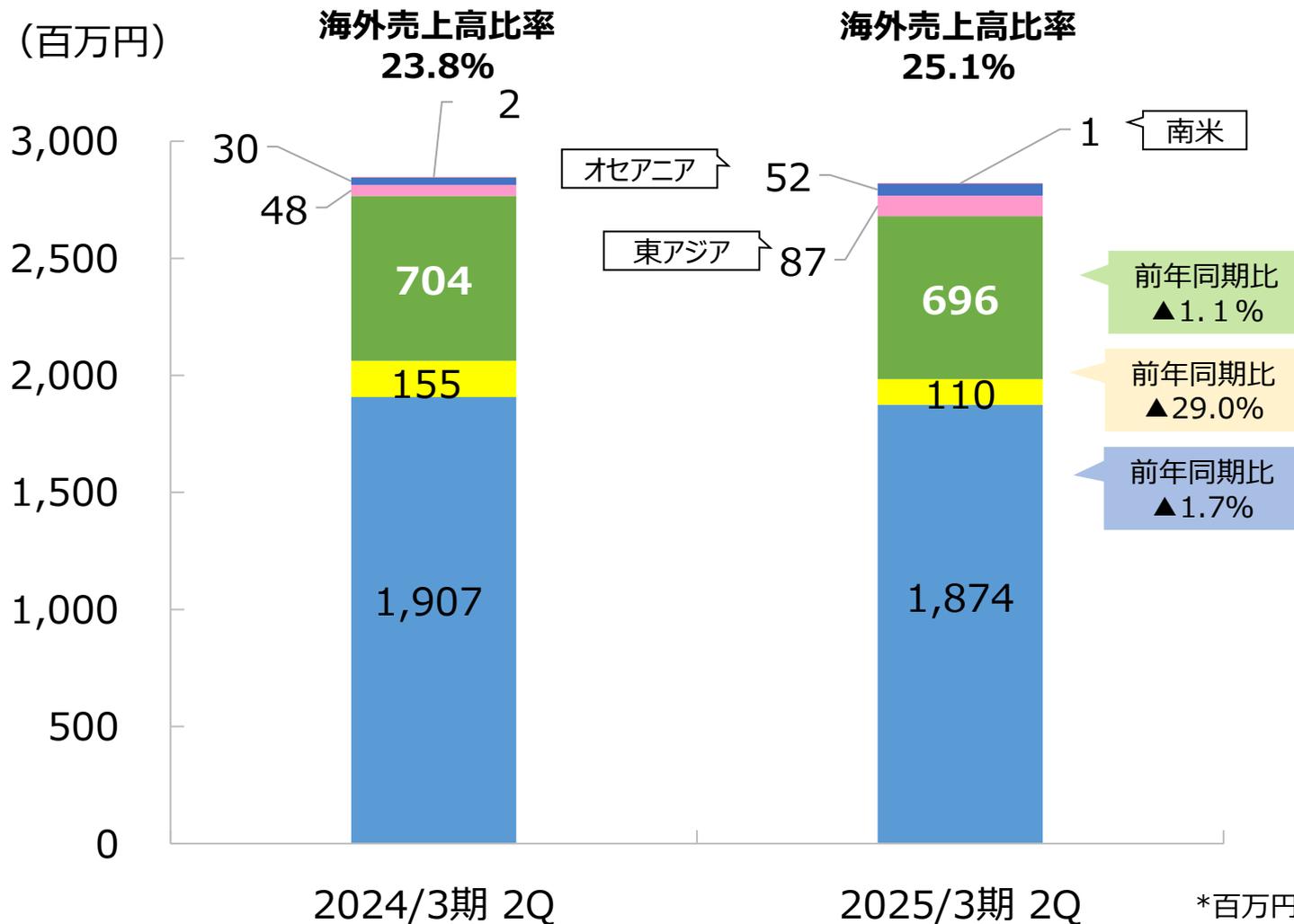
- パワーTRAIN部品
- 電動化部品
- 空調部品
- 車体部品
- 操舵・制御部品

2025/3期2Q

海外売上高

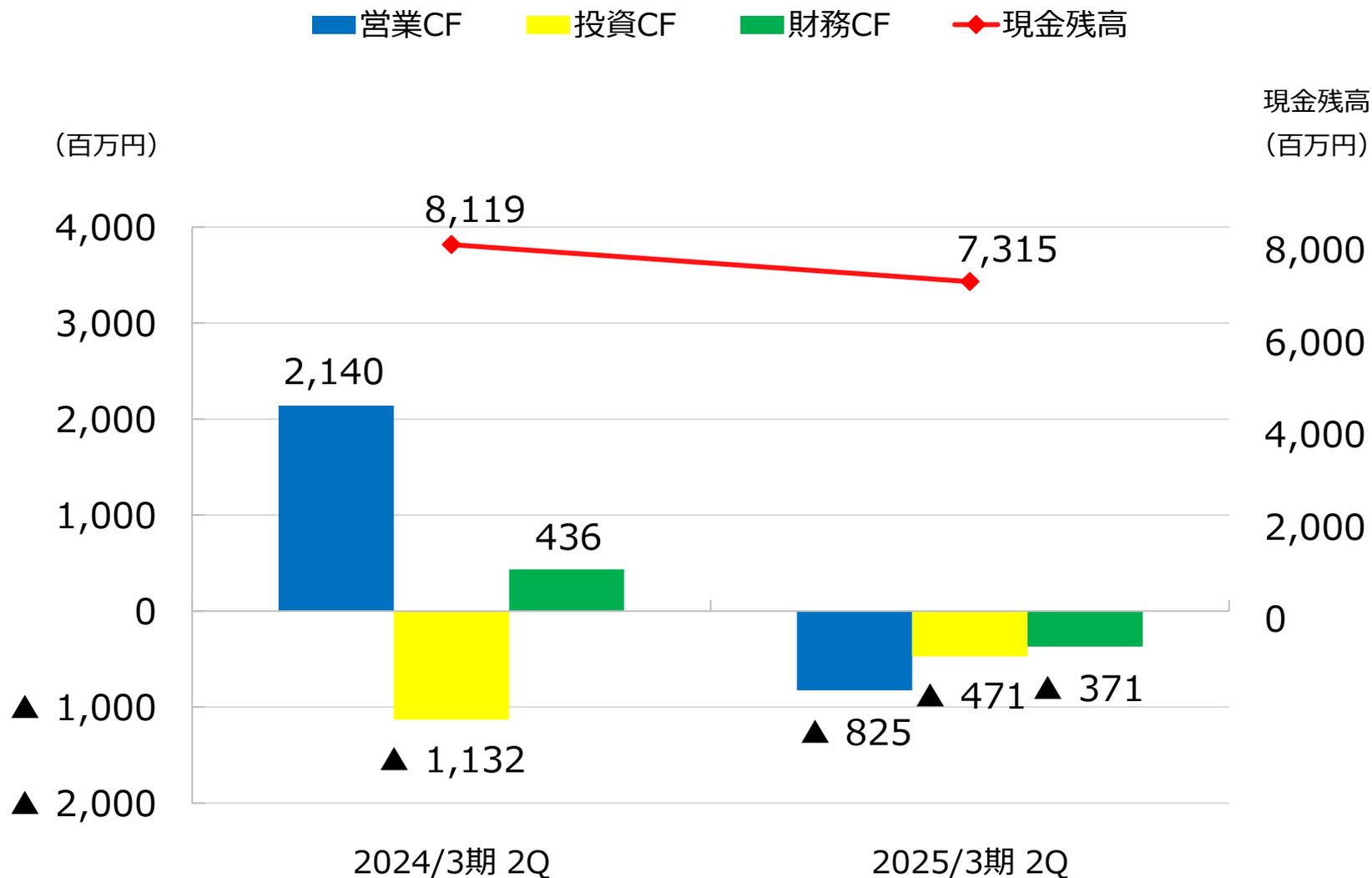
連結

■ 北米 ■ 欧州 ■ 東南アジア ■ 東アジア ■ オセアニア ■ 南米



キャッシュ・フロー

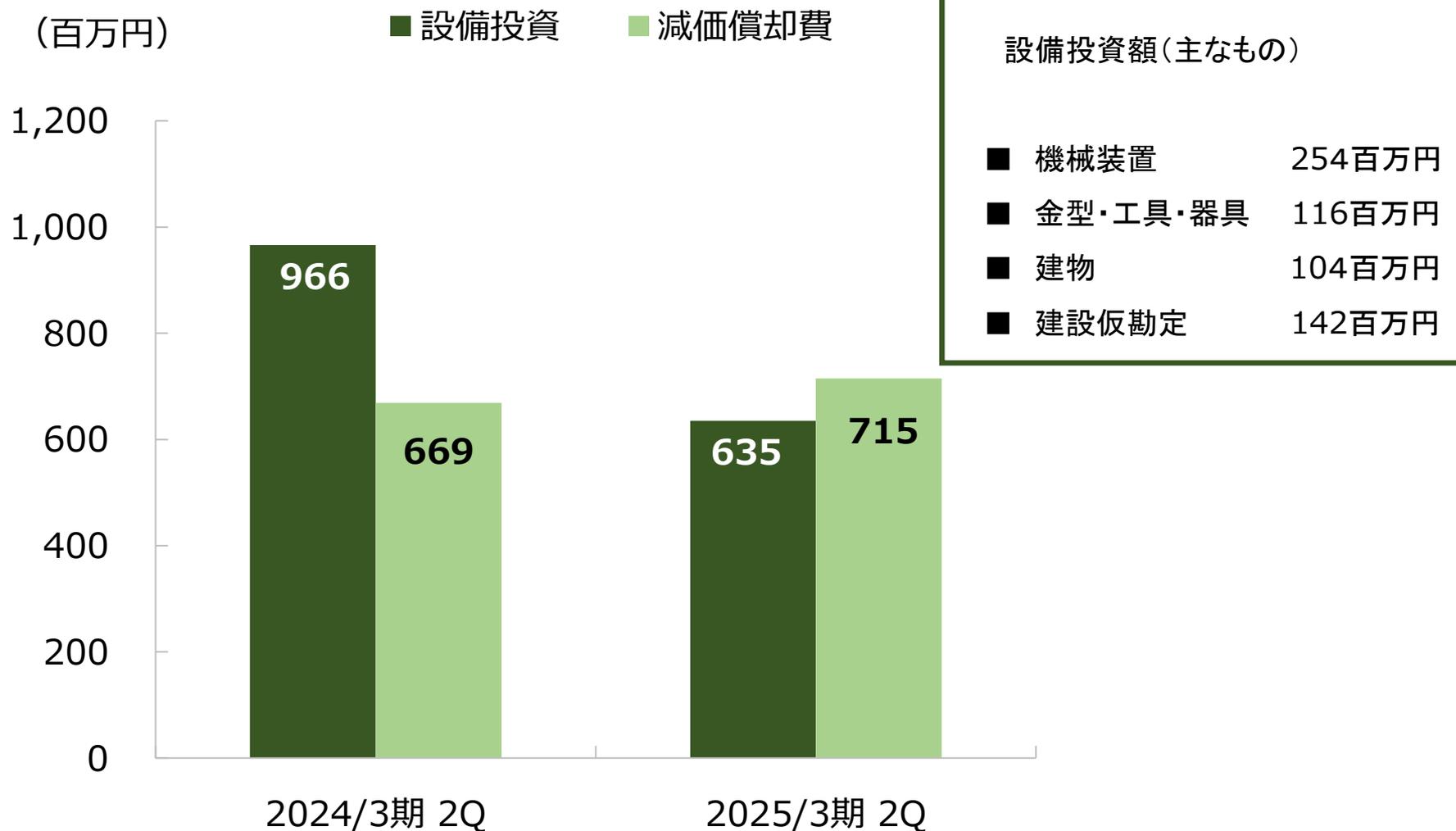
連結



*百万円未満切捨

設備投資・償却費

連結



*百万円未満切捨

Ⅱ． 2025年3月期の見通しと 今後の戦略

自動車業界の動向

欧米では、EV政策の見直しと消費者ニーズによりEV車が失速し、HEV・PHEV車の役割が高まっている。一方中国では、EV・PHEV車が政策的な後押しと消費者ニーズを背景に支持を集め、強力な新興メーカーが台頭し、存在感を増している。このような環境下、伝統的な自動車メーカーはEVシフトの計画を見直しており、EV生産目標を修正したり、投資計画を延期したりしている。強力な新興メーカーの攻勢もあり、これまでのラインナップや市場戦略の成否により苦境に陥る伝統メーカーも出て来ており、従来とは次元の異なる厳しい競争環境となっている。これは自動車部品についても同様であり、自動車部品業界でも厳しい環境となっている。

連結業績予想

売上高 : 22,592百万円 (前年比 4.5%減)

当期純利益 : 538百万円 (前年比 59.1%減)

国内では自動車メーカーの減産にともなう影響が継続しており、海外では中国や東南アジアにおける日本車の販売不振による減産が影響を及ぼしており、下期も需要の回復は鈍いと予想している。

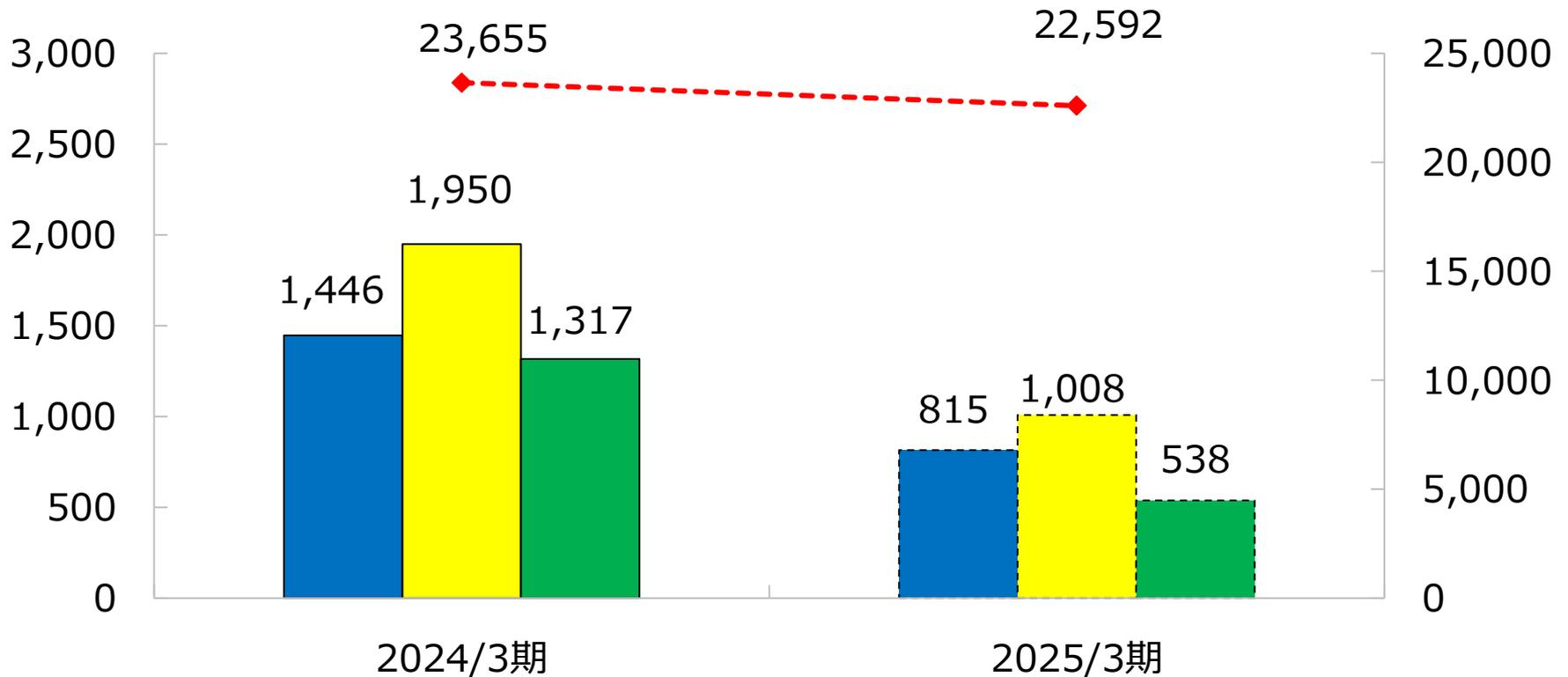
2025/3期の売上高・利益予測

連結

■ 営業利益 ■ 経常利益 ■ *当期純利益 ◆ 売上高
*親会社株主に帰属する

利益（百万円）

売上高（百万円）



予想 (2024/11/13開示)

*百万円未満切捨

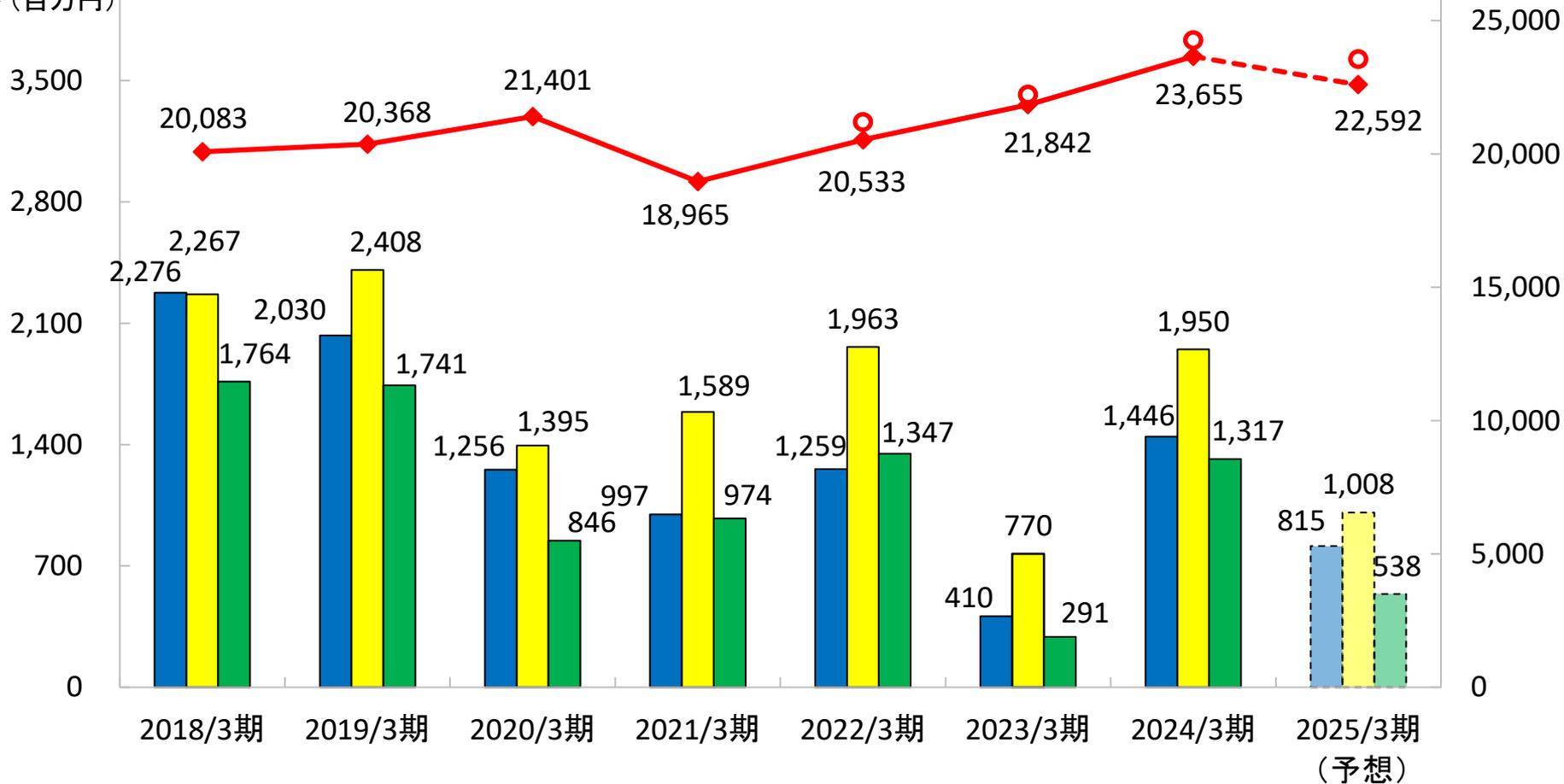
売上高・利益 推移

連結

■ 営業利益
 ■ 経常利益
 ■ *当期純利益
 ◆ 売上高
 ○ 収益認識基準変更前
 *親会社株主に帰属する

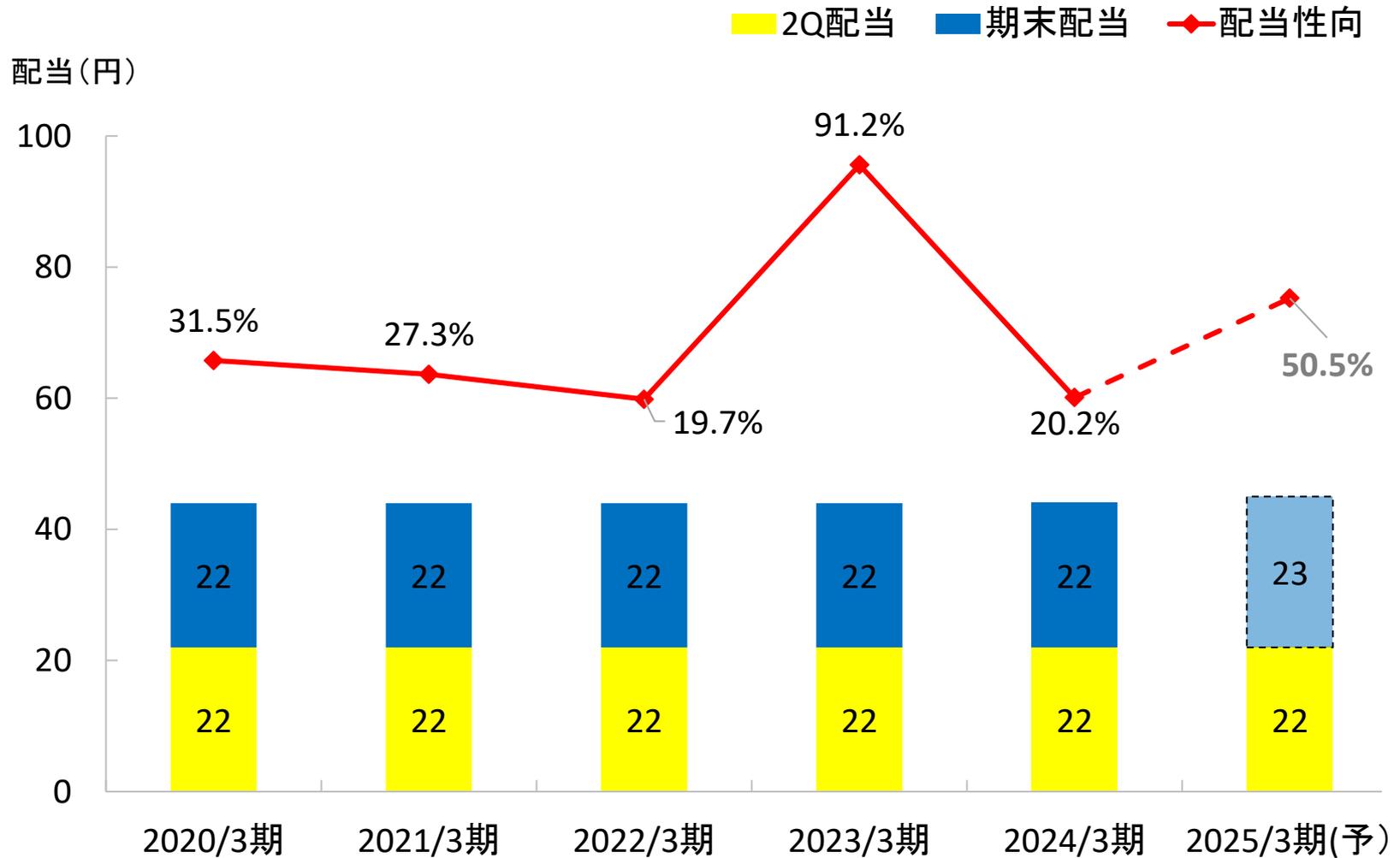
売上高(百万円)

利益(百万円)



*百万円未満切捨

配当の状況



目標 電動化に対応しつつ、勝ち残りに向けた新たな収益構造を確立する

- ◆ 新規成長投資による新規事業の創出
- ◆ 事業ポートフォリオ再構築

戦略

- 全社
 - カーボンニュートラル推進
 - 安全と品質（SQ）の取り組み強化
 - 自動化・合理化投資推進
 - 人材確保の取り組み・社員教育制度の拡充による人材育成
 - キッチンPJおよびMGGPの強化
- 金属関連部品事業
 - 電動化部品拡販事業領域拡大と見直し
 - 中国工場早期黒字化、中国市場における事業拡大
 - 海外子会社活用、現地供給体制強化
- 樹脂関連部品事業
 - 金属＋樹脂製品の開発
 - 事業ポートフォリオの再構築
- その他事業
 - 既存品のグローバルでの拡販
 - 産学連携による事業創出
 - ビスライダー新製品開発強化

ご参考

当社トピックスの紹介

① 受賞 金属関連部品事業

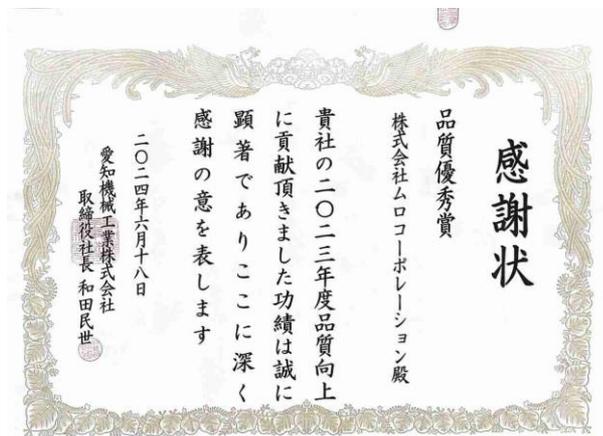
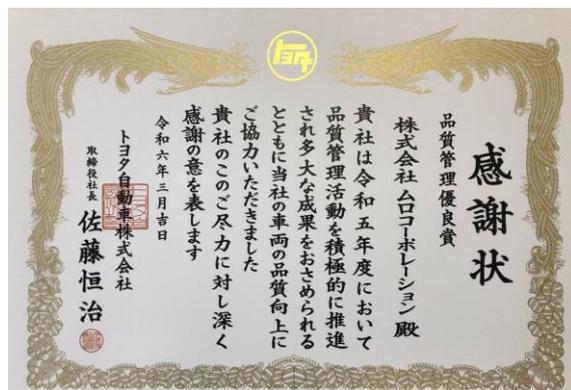
2023年度受賞一覧

トヨタ自動車株式会社様： 品質管理優良賞，原価改善優良賞

愛知機械工業株式会社様： 品質優秀賞

2022年度受賞一覧

日野自動車株式会社様： 品質管理優良賞



② 連結子会社間における吸収合併

新会社名は、「MURO ASIA PACIFIC CO.,LTD.」

タイ王国の樹脂製品の製造拠点である
IGARIINDUSTRY(THAILAND)CO., LTD.と、
タイ王国及びその周辺諸国の販売拠点である
3MT(THAILAND)CO., LTD.とを合併させるこ
とにより経営資源を有効活用し、業務の効率化、
合理化による経営基盤の強化を図ることを目的と
しております。



③ 宇都宮市「リーディング企業」に認定されました。

2024年5月30日、当社は地域経済に貢献し成長性の高い企業として「宇都宮市リーディング企業」に認定されました。



地元テレビである「とちテレ」にて、紹介されました。

これからも宇都宮市の発展のため全社一丸

となって貢献して参ります。

認定式には見目専務取締役が出席し、佐藤市長から賞状を授与されました。

④ キッチンブランドPJ

キッチンツールブランド「GRASTONE」が、 Makuakeプロジェクト（クラウドファンディング）を開始

2024年8月23日、新たに立ち上げたキッチンツールブランド「GRASTONE（グラストーン）」の第一弾商品として、理想的な構造を追求した鍋「GRASTONE POTT」をMakuakeプロジェクト（クラウドファンディング）にて受注開始いたしました。

「GRASTONE POTT」は、毎日使いたくなるような“使い心地”を形にした鍋です。铸铁鍋の味わいを重視されている方や「重さ」が気になっている方、お手入れの手間をもっと楽にしたいとお考えの方に、ぜひお試しください。

なお、Makuakeプロジェクトは10月21日をもって終了しており、一般販売開始は2025年春を予定しております。



GRASTONE POTT



Instagram



FACEBOOK



X(Twitter)



Makuakeは、株式会社マクアケが運営するクラウドファンディングサービスです。

© All rights reserved MURO CORPORATION.

⑤ MGGP ecoecoシリーズ「やわらかバンド」新発売

MGGP ecoecoシリーズ「やわらかバンド」を発売しました。

最大の特徴は今までの結束バンドにはないゴムのような柔らかさ

UPDATE

ecoecoシリーズ
やわらかバンド メガネ形
やわらかバンド 丸形
植物の結束誘引に
使い方いろいろ

丸形

メガネ形

地球にやさしい

柔らかい

使いやすい! 柔らかい!

92%バイオマス

実用新案
No.3238103

使い方

バイオPEは、サトウキビなどの植物由来のバイオマスを原料とするポリエチレン（PE）です。一般的なPEが石油や天然ガスを原料とするのに対し、バイオPEは再生可能な資源から製造されており、カーボンニュートラルや環境負荷の低減が期待されています。柔らかい使用感なので、お年寄りなど指の力がない人でも扱いやすい結束バンドです。

宇都宮市の令和6年度宇都宮トライアル発注事業に認定されました。

ご清聴ありがとうございました



お問い合わせ先

IRに関するお問い合わせ先 株式会社ムロコーポレーション 管理本部

TEL: 028-667-7122

FAX: 028-667-8808

E-mail: ir@muro.co.jp

MGGPに関するお問い合わせ先

経営企画室 E-mail: mggp_support@muro.co.jp

本資料取扱いに関するご注意

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれていますが、これらの記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、将来の業績を保証するものではありません。

将来の業績は、経営環境の変化等により、計画や予想と異なる可能性があることにご留意ください。